

厚生労働行政推進調査事業費補助金（地域医療基盤推進研究事業）
診療ガイドラインの担う新たな役割とその展望に関する研究

平成 28 年度 分担研究報告

臨床医学系学会における診療ガイドライン作成の課題と可能性
- 診療ガイドライン作成者への支援について

分担研究者 吉田雅博 国際医療福祉大学化学療法研究所附属病院人工透析・一般外科 教授
日本医療機能評価機構 EBM 医療情報部 客員研究主幹
研究協力者 奥村晃子 日本医療機能評価機構 EBM 医療情報部 課長
畠山洋輔 日本医療機能評価機構 EBM 医療情報部 主任

【研究要旨】

【背景】日本医療機能評価機構 EBM 医療情報部 Minds (Medical information network distribution service) ガイドラインセンターは、2011 年から網羅的検索、系統的評価による選定に基づいた診療ガイドラインデータベースの構築を開始し、一般国民に診療ガイドラインを普及し、活用を促進するための活動を行っている。診療ガイドラインは、最適とされる推奨を提供する文書であり、患者と医療者の意思決定を支援する重要な役割を有するが、作成は専門系学会に委ねられており、作成方法論的支援は、十分とは言えない。

【目的】Minds では、2011 年から、診療ガイドラインの普及にあわせて、診療ガイドラインの作成支援を拡充させてきた。本報告は、2011 年度から 2015 年度までの Minds の診療ガイドライン作成支援活動について報告することを目的としている。

【方法】

- (1) 診療ガイドライン作成ワークショップ開催
- (2) 『Minds 診療ガイドライン作成マニュアル』作成公開
- (3) 診療ガイドライン作成ツール「GUIDE」の開発
- (4) 診療ガイドライン作成組織からの質問や支援依頼への対応。

【結果】

- (1) 診療ガイドライン作成ワークショップ
国際的な診療ガイドラインの作成方法をレビューし、診療ガイドライン作成方法を体験的に習得するための「診療ガイドライン作成ワークショップ」を開発した。
- (2) 『Minds 診療ガイドライン作成マニュアル』
国際的な診療ガイドライン作成方法、国内の状況を検討し、『Minds 診療ガイドライン作成マニュアル』（以下、『マニュアル』）にまとめて提案した。
- (3) 診療ガイドライン作成ツール「GUIDE」（図 2）
『マニュアル』の内容に基づき、ウェブ上で診療ガイドラインを作成、編集するためのアプリケーションである診療ガイドライン作成ツール「GUIDE」を開発、公開した。
- (4) 診療ガイドライン作成組織からの質問や支援依頼への対応を行った。

【結論】Minds ガイドラインセンターは、日本のガイドライン作成組織への中心的支援組織として、ワークショップ、マニュアル作成、Web サポートツール提供、お問い合わせ窓口の拡大等の取り組みを継続しつつ、診療ガイドラインの質向上を目指しながら、診療ガイドライン作成グループと連携し、質の高い診療ガイドライン作成、普及に向けた取り組みを行なう必要がある。

背景

日本医療機能評価機構 EBM 医療情報部 Minds (Medical information network distribution service)ガイドラインセンターは、2011 年から網羅的検索、系統的評価による選定に基づいた診療ガイドラインデータベースの構築を開始し、一般国民に診療ガイドラインを普及し、活用を促進するための活動を行っている。診療ガイドラインは、最適とされる推奨を提供する文書であり、患者と医療者の意思決定を支援する重要な役割を有するが、作成は専門系学会に委ねられており、作成方法論的支援は、十分とは言えない。

A. 研究目的

Minds では、2011 年から、診療ガイドラインの普及にあわせて、診療ガイドラインの作成支援を拡充させてきた。本報告は、2011 年度から 2015 年度までの Minds の診療ガイドライン作成支援活動について報告することを目的とする。

B. 方法

- (1) 診療ガイドライン作成ワークショップを開催する。
- (2) 『Minds 診療ガイドライン作成マニュアル』作成公開する。
- (3) 診療ガイドライン作成ツール「GUIDE」を開発、公開する。
- (4) 診療ガイドライン作成組織からの質問や支援依頼への対応を行う。

C. 結果

- (1) 診療ガイドライン作成ワークショップ
2012 年度、国際的な診療ガイドラインの作成方法をレビューし、診療ガイドライン作成方法を体験的に習得するための「診療ガイドライン作成ワークショップ」を開発した。
2013 年度には、「診療ガイドライン作成ワークショップ」を 4 回開催した。参加者に対するアンケートから、参加者のシステムティックレビュー (SR) に関する高いニーズに基づき、「SR コース」を開発した。2014 年度、2015 年度は、それまでのワークショップを「基礎コース」とし、新たに開発した「SR コース」と、それぞれ 2 回ずつ、年 4 回ワークショップを開催した。
それぞれの回の参加者は表 1 の通りである。
- (2) 『Minds 診療ガイドライン作成マニュアル』
2012 年度より、国際的な診療ガイドライン

作成方法、国内の状況を検討し、2014 年 3 月 31 日に『Minds 診療ガイドライン作成マニュアル』(以下、『マニュアル』)にまとめて提案した。また、2014 年 4 月には、『マニュアル』の内容のエッセンスをまとめて『Minds 診療ガイドライン作成の手引き 2014』(以下、『手引き 2014』)を発行した。2015 年には、『手引き 2014』の英語訳を発行している(図 1)。

(3) 診療ガイドライン作成ツール「GUIDE」(図 2)

2014 年度、『マニュアル』の内容に基づき、ウェブ上で診療ガイドラインを作成、編集するためのアプリケーションである診療ガイドライン作成ツール「GUIDE」を開発、公開した。開発の途中では、実際の診療ガイドライン作成グループに参加いただきトライアル(6 グループ)を実施し、必要な修正事項を特定し、アプリケーションの修正を行った。2015 年度末までに、トライアルを除き、10 グループが利用している。

(4) 診療ガイドライン作成組織支援

2013 年度より、診療ガイドライン作成組織を支援する目的で、診療ガイドライン作成に関する質問を受け付け、専門グループで質問内容を検討し、まとめて、返答する仕組みを設けた。また、2014 年度からは、診療ガイドライン作成組織からの支援依頼に対して、対応可能な専門家を紹介する診療ガイドライン作成専門家紹介依頼窓口を設けた。

(5) その他の作成支援

ここで紹介した作成支援のほかにも、診療ガイドライン作成グループと Minds とで診療ガイドラインに関する意見交換を行う「診療ガイドライン作成グループ意見交換会(毎年開催)」、診療ガイドラインの評価選定過程で実施した評価内容を作成グループの求めに応じてフィードバックする「診療ガイドライン評価フィードバック」などの作成支援を提供している。

D. 考察と結論

Minds では、今回報告した様な支援を通して、診療ガイドラインの質の向上を目指している。しかし、診療ガイドラインの質の向上に寄与できているか評価できていない。そこで、診療ガイドラインの評価、または、診療ガイドライン組織に対する調査を実施し、診療ガイドライン作成支援の効果について検証する必要がある。

Minds ガイドラインセンターは、日本のガイドライン作成組織への中心的支援組織とし

て、ワークショップ、マニュアル作成、Webサポートツール提供、お問い合わせ窓口の拡大等の取り組みを継続しつつ、診療ガイドラインの質向上を目指しながら、診療ガイドライン作成グループと連携し、質の高い診療ガイドライン作成、普及に向けた取り組みを行なう予定である。

本報告の一部は、2016年9月に、Guidelines International Network Conference 2016. フィラデルフィアにて、畠山が報告した¹⁾。

F．参考文献

1. 福井次矢、山口直人編 . 診療ガイドライン作成の手引き 2014 . 医学書院、東京

G．健康危険情報

該当なし

H．研究発表

1. 論文発表

該当なし

2. 学会発表

- 1) Yosuke Hatakeyama, Masahiro Yoshida, Toshio Morizane, Akiko Okumura, Hiroyuki Sugawara, and Naohito Yamaguchi . Minds' Activities on Support for Guidelines Development in 2011 to 2015. Guidelines International Network Conference 2016. Philadelphia, 2016.9

I．知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）

- 1 . 特許取得 該当なし
- 2 . 実用新案登録 該当なし
- 3 . その他 該当なし

図1. 『診療ガイドライン作成の手引き 2014』とその英語版
 (<http://minds.jcqhcc.or.jp/index.aspx>)



図2. GUIDE トップページ



表 1 診療ガイドライン作成ワークショップの参加者

通算	年度	開催日	種類	参加者	参加者累積
第 1 回	2013	20130525	基礎コース	45 人	45 人
2	2013	20130803	基礎	59	104
3	2013	20131124	基礎	52	156
4	2013	20140308	基礎	46	202
5	2014	20140517	基礎	56	258
6	2014	20140923	SR コース	54	312
7	2014	20141206	基礎	52	364
8	2014	20150221	SR	56	420
9	2015	20150614	基礎	60	480
10	2015	20150815	SR	80	560
11	2015	20151121	基礎	58	618
12	2015	20160206	SR	71	689